

『競輪公益補助事業完了のお知らせ』



この度、平成 30 年度公益財団法人 JKA の競輪公益補助事業の補助金を受けて、下記の事業を完了いたしました。

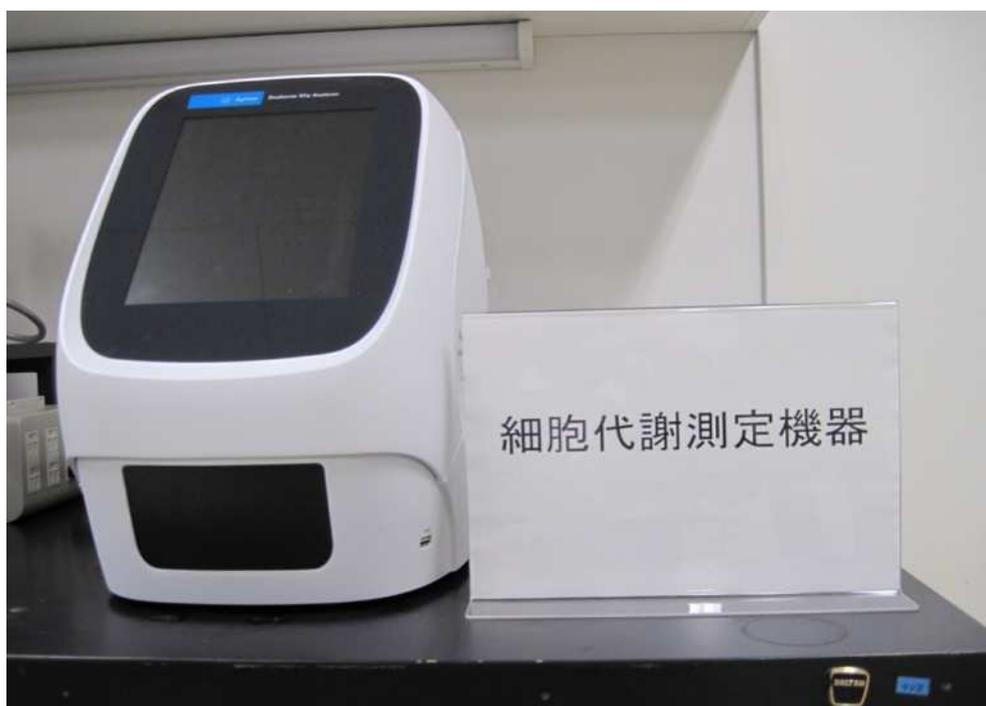
記

事業名 平成 30 年度難病及び希少難病に関する研究機器（医療機器）の整備補助事業
事業内容 **難病及び希少難病に関する基礎的研究**

研究機器名

1. 「細胞代謝測定機器」

ミトコンドリアの機能障害は筋や神経に重篤な障害をきたし、難病のミトコンドリア病を発症させる。多くのミトコンドリア病患者は、生まれつきミトコンドリアの機能を低下させるような遺伝子の変異を持つ。この研究では、ミトコンドリア遺伝子を視点としてミトコンドリア活性を上昇させる仕組みを明らかにし、治療法の開発を目指す。



2. 「ハイパースペクトルカメラシステム」

特発性心筋症は治療法のない原因不明の難病である。心機能が低下する理由は様々であり、原因遺伝子も不明なことが多い。この研究では、整備されたハイパースペクトルカメラシステムを用いて、赤外線により心臓をそのままスキャンし、心臓内の物質情報を明らかにする技術を開発し特発性心筋症の診断と医療に役立てる



補助金額 10,004 千円
実施場所 1. 地域社会健康科学研究所 栃木県下野市薬師寺 3311-1
2. 地域社会健康科学研究所 栃木県下野市薬師寺 3311-1
完了年月日 平成 31 年 2 月 25 日

研究報告は、2020年1月頃に「地域社会健康科学研究所研究報告集」としてとりまとめ、国、都道府県、全国自治体病院協議会などの関係機関に対し配布する予定です。

また、単年度における研究活動のみならず、昭和48年度以降に競輪の公益資金の補助を受けて整備することができた研究機器を広範囲の研究に総合的・効率的に使用することにより、なお一層の研究成果が期待されます。ここに公益財団法人JKAに深く謝意を表す次第です。

公益財団法人 地域社会振興財団